

豊中市議会議員(保守系市民派・無所属)

福岡まさき

平成22年12月 後援会事務局発行 市政だより

十二月定例会

**「豊中市役所」は仕事のやり方を変えるべき!****◆ 私の提言から始まった耐震化**

府内でも特に低い豊中市の学校園耐震化率改善にこれまで取組んできました。当初の20%にも満たない数値も幾分改善されましたが、まだまだ十分ではありません。(現在44%に改善)

震災時に市民の避難場所にもなる体育館の耐震化に最優先で取り組む事を申し入れた結果、今年度中にすべての小・中学校体育館の耐震化が完了する事になりました。

◆ 今後の耐震化には工夫が必要

今後は校舎やその他建物の耐震化に移りますが、344棟あるうち123棟は耐震済み、残り221棟の耐震工事に取組む事になります。特に平成27年度までに完了すれば大幅な国庫補助が可能なため、何とすもすべての学校園耐震化を実現させるよう要請しました。また、耐震化の工事については、安全対策は当然のこと、教育委員会や建築部門だけでなく現場(学校関係者)と十分協議し効果的・効率的な体制作りを要請し、取り入れることになりました。

◇ 持続可能都市とは…

日本経済新聞社が実施している全国市区を調査したもので、環境保全度、経済的豊かさ度、社会安定度に分け87項目にわたり評価、ランク付けしたものです。

これら項目の達成のため指標や目標を数値化、明確化することで仕事の達成度が分かり、市の魅力や住みやすさも分かる。

◇ 第三者評価に耐えうる仕事を…

「目標は立てた」「努力はした」「しかし結果は出ない」責任の所在は曖昧なまま。

こうした仕事から決別し、冷静な第三者機関が中立的立場で仕事の中身を分析・評価、数値化することで他市との比較も容易になります。

結果、「豊中市政の通信簿」を市民が知り市政の善し悪しを判断出来る事になります。この事から「市政担当者」がいい意味での緊張感や達成感を得られることになり、「豊中市役所を変える」ことにつながります。

又この事は、議員についてはもっと必要かも知れません。

**「新政とよなか」議員団控え室**

〒561-8501
豊中市中桜塚3丁目1番1号
TEL 6858-2620 (直通)
FAX 6852-2384

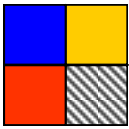
自宅

〒560-0082
豊中市新千里東町2-7 C27-1109
TEL 6833-7705
FAX 6831-1281
E-mail ximtechs@dab.hi-ho.ne.jp

「市政報告会」の開催予定

市政報告とともに、皆様方から意見を頂き今後の施策に活かしたいと考えています。

日時 1月16日(日) 午前11時~12時
場所 都市機構(新千里東町)集会所
(千里阪急ホテル東300m)



「福岡まさき」の 活動日記

日曜日は地域行事 10/31

UR「新千里東町団地」では手作りの「団地祭り」が行われています。子供みこし、屋台、ゲームなど盛りだくさん。この日は天気予報によりプログラムを変更し、午後からは抽選会を実施。この抽選会は、自治会が運営する「駐車場収益」の一部を自治会員に還元することを目的に検討され、現在の規模と形になりましたが、発表のたび歓声や溜息に つつまれにぎやかなひと時でした。

こうした行事の実施で連帯感や地域社会に対する帰属意識の醸成は今でも健在。祭りスタッフたちのご苦勞も参加者の笑顔で癒されます。

航空機事故対策総合訓練 11/4

4日午後2時から大阪国際空港において航空機事故対策総合訓練が行われ来賓(空港問題調査特別委員長)として出席。

A航空2010便が滑走路で大破炎上し多数の死傷者発生 of 想定で実施されました。参加行政機関12、消防機関10、警察機関2、医療関係機関14など、参加人員470名参加車両65台、航空機1機、ヘリ5機、大型バス2台が参加し、化学消防車を先頭にテキパキと消火・救助活動を実施。救急車のサイレンやヘリの爆音とともにトリアージされた負傷者を最適医療機関に搬送し、2時間にわたる訓練が終了しました。(活躍機会がないことを祈りたい)



ブログは一方的になりがちです。
防犯タスキをかけて歩く
「福岡まさき」を見つけたら、
声をかけてください。
皆さんの声を待っています。

私の議員活動はブログで詳しく報告しています。記事は全体を要約して書かせていただいています。活動の裏話なども入っています。

詳しい内容は、電子版(コンピューターのブログ)でご覧下さい。

「委員会視察」実施 11/10

8～9日の二日間、「総務常任委員会」で視察を実施。

8日：千葉県野田市

- 1.公契約条例について
- 2.資金調達及び指定金融機関について

9日：東京都三鷹市

- 1.持続可能都市について
- 2.三鷹市芸術文化センター見学

○野田市「公契約条例」に学ぶ

公共工事等の入札において過度な価格競争を招くことから、下請負者や労働者へのしわ寄せ、特に労働者の賃金低下が懸念される。千葉県野田市が全国で初めて制定した「公契約条例」制定は、市長の地方から国を動かしたいとの強い決意がうかがえた。

○「持続可能都市」とは

日本経済新聞社が実施している調査で、環境保全度、経済豊かさ度、社会安定度の3つの側面から調査したもので三鷹市がサステイナブル(持続可能)都市全国2位(前回1位)となったものです。わが豊中市でも環境問題等については全国的にも有名だが、掲げる目標の高さの割に実績が伴わない。また、経済的豊かさ度については学ぶべき事が多い。



「議員研修会」参加 11/17

「福岡ブログにクリック」



今年の研修は、京都大学大学院・人間環境学研究科教授の中西輝政氏で「激変する国際環境の中に立つ日本」というテーマでの講演。

保守派の論客として高坂正堯氏の影響を受ける氏を知ったのが約20年近く前になる。分かりやすい言葉での日本の政治や国際政治の話に引き込まれたものだ。

さて今日の講演だが、混迷を深める国際政治の中で、バブルの崩壊と期を一にした平成という時代と日本の政治・経済、国際社会について氏独特の論調での話で実に興味深いものであった。

そこには、かつての経済は一流、政治は二流の時代から経済二流、政治は論評に値せずと言われているようであった。とりわけ中国の経済大国化と軍事的プレゼンスに翻弄される現政権と政治家たちへの強烈なメッセージと映った。

そういえば身近な地方から国政に至るまで、質の低下は認めざるを得ない。文句を言うだけ、単なるパフォーマンスと上昇志向、実績の伴わぬ職業集団、市民や国民からこうした揶揄だけは受けてはならない。

- 10月31日…日曜日は「地域行事」
- 11月 3日…文化の日にちなんで
- 11月 4日…航空機事故総合対策訓練
- 11月10日…「委員会視察」実施
- 11月14日…東町フェアinセルシー
- 11月16日…身につまされる話
- 11月17日…「議員研修会」参加
- 11月29日…「予算要望書」取りまとめ
- 12月 1日…「12月定例会」始まる
- 12月 3日…市政改革のヒントは現場に
- 12月 5日…自治会バス旅行
- 12月10日…「本会議個人質問」迫る
- 12月11日…もちつき大会
- 12月14日…「本会議質問」通告締切
- 12月17日…「豊中市学校教育審議会」
- 12月20日…「新政とよなか」質問
- 12月22日…「12月定例会」終了



「いろいろブログ」



「23年予算要望書」取りまとめ 11/29

毎年、予算編成時期を迎えるこの時期、わが会派「新政とよなか」議員団では「予算要望書」の作成にあたります。その内容については、17の全部局に対し184項目にわたって実施し、その取りまとめを私が行いました。わが会派の要望の特徴は、あれもこれもと「おねだり要望」に類するものは一切なく、公平・公正・公開を原則とし、市民説明出来ないことは要望しません。23年度の予算要望では、施策に対する提言や実現のためのアイデアや手法についても具体的に表現し、実現を迫るとするのがわが会派「新政とよなか」議員団の特徴です。

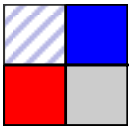
こうしてまとめられた要望事項を11月29日に浅利市長に提出しました。

「福祉センター」時間延長 12/1

千里文化センター「コラボ」にある老人福祉センターの利用時間が利用団体が希望すれば午後6時まで延長されることに。(1月～)

これまで「コラボ」の利用者利便を図るため「情報工房(印刷・コピー機)」「自習室」「館内展示スペース」、1階の「高齢者・障がい者等」駐車場設置や安全対策など市を動かし実現してきました。

今回、利用団体からいくつかの要望が出されましたが、「市の努力で市民サービス拡大」が可能なものは積極的に取り組むよう要請したところ、利用団体との協議で実現しました。なかなか動かない市に「風穴をあける」きっかけにご努力、ご協力いただいた皆様に感謝。



UR都市機構(旧公団)居住者の安心居住を!

これまでの取組みについて

- ◆集中豪雨による団地内外の冠水被害の抜本解決を都市機構、豊中市、大阪府を動かし実現。
- ◆植樹や樹木剪定に先進的手法を導入し緑の保全や死角解消のモデルに。
- ◆「高齢者交通安全モデル地区」の指定とハイテク機器の率先導入等による安心・安全対策の実現。
- ◆団地リニューアル工事の手法改善や高齢化を見越した「来客駐車場」の確保。
- ◆「団地内高齢者施設、子育て支援施設」の併設やストックを有効活用した「まちづくり提言」は現政権でも推進中
- ◆地域主権の取組みが先進的モデルに

指定管理者選定に注文!

体育施設8か所の公営管理を高コストの是正や利用者満足のいく民間指定管理者に委託するため選定委員会が開催されO事業会社が内定。

しかし、この会社は平成18年に威力業務妨害等の容疑で社員が逮捕される事件を引き起こしました。社員は懲戒解雇され会社も行政処分を受け、再発防止策や法令順守の研修等を実施し現在では行政処分も解け全国で受注しています。今回の件は、公募入札の為事前チェックが出来ず委員会決定されましたが、そもそも指定管理者制度に反対の党もあり紛糾しています。

私は、民間に出来る事を税を投入し、高コストで役所がすべきでないという立場を取っています。また、受注者には誓約書の提出、今後の選定には事前報告の義務付けを課す改正案の実現に取り組みたいと思います。

…国に意見書を提出…

12月議会において国に対する意見書採択に取り組みました。(都市機構千里阪急ブロック加盟の各団地自治会の要請)

今議会には21本の意見書等が提出され、4本が採択されましたが、その1本が「都市機構賃貸住宅」の公共住宅としての役割継続を求める意見書として採択され国に提出されます。

意見書の骨子は

- ①UR賃貸住宅を地方自治体に押し付けることなく、政府責任で適切な組織と管理による公共賃貸住宅の継続。
- ②国会の総意である付帯決議を実現し、高齢者や子育て世帯等も安心して住み続けられる制度の検討。

…言われっぱなし…

先日のこと。「弱ったよ、弱ったよお」の声に目が覚めた。近頃、百歳になる母の夢につきあわされることしばしば。「正輝が落第した。小さい頃、遊んでばかりやったから仕方ない」と悲しんでいる。どうも、勉強もせず一日中外を駆け回っていた私のことが悩みの種だったようだ。自分としては、その頃のエネルギーと経験が今の自分を培った基礎だと思いたいのだが。今、勉強する姿、懸命に働く姿を母に見せる手段は、この「市政だより」しかない。

39号、今回も誌面ぎっしりの「市政だより」になってしまった。一部の人から「たくさん書き過ぎ」との意見をいただくが、お知らせしたいことがいっぱい ……